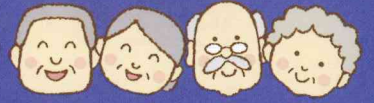


第9回 地域医療と健康生活を守るためのシンポジウム
みんなで取り組む地域医療づくり

講演 **超高齢社会における
まちづくりと医療**



人生80年・90年の時代を迎え、元気なときを少しでも長く楽しく生きること、
最期まで住み慣れた地域で暮らすこと、それが重要なテーマとなっています。
“治すだけの医療”から“治し支える医療”へ、
“病院中心の医療”から“地域全体で支えてゆく医療”へ、
これは「地域づくり」なしにはあり得ません。
限りある財源・施設・人員で、どういふ社会システムをつくっていくのか。
それぞれの地域で、住民も参加して地域づくりを進める必要があります。
私たちの地域のまちづくりと医療を、みんなで考えてみませんか。

独立行政法人国立長寿医療研究センター
理事長・総長

講師 **大島 伸一氏**

平成26年

とき

1月19日(日)

13:30~15:30



ところ

蟹江中央公民館

海部郡蟹江町学戸三丁目3番地
TEL.0567-96-1135

参加無料
申込み不要

大島 伸一氏 プロフィール

国立長寿医療研究センターの理事長・総長で、超高齢社会の医療・福祉、地域社会のあり方について社会保障制度改革国民会議などの委員として、議論をリード。中日新聞に「長寿の国を診る」を連載(100回以上)。

- 1970年に名古屋大学医学部を卒業
- 1970年から社会保険中京病院(泌尿器科医、1992年から副院長)
- 2002年から名古屋大学医学部附属病院(病院長)
- 2004年3月から国立長寿医療センター総長
- 2010年4月から現職

問い合わせ

J A 愛知厚生連海南病院総務課
TEL.0567-65-2511

あま市民病院事務局
TEL.052-444-0050

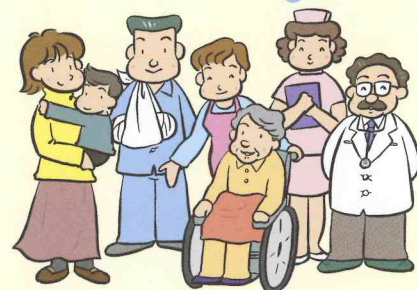
津島市民病院地域医療連携室
TEL.0567-28-5151

主催 / 海部地域の医療と健康を推進する協議会

共催 / 愛知県病院協会

後援 / 愛知県医師会・海部医師会・津島市医師会・海部歯科医師会・津島市歯科医師会・津島海部薬剤師会 協力 / 海部地域医療サポーターの会

海部地域の地域医療を守り育てていくために、
住民として、医療者として、行政として、
何をすべきか、何ができるか、
いっしょに考えてみませんか。



●海部地域の医療と健康を推進する協議会

海南病院・あま市民病院・津島市民病院・津島市で構成。
地域の医師会・歯科医師会・薬剤師会等に協力をいただいている。
医療者・市民・行政で「地域医療のあり方を考えるシンポジウム」を年2回開催している。

●海部地域医療サポーターの会

シンポジウムに参加した人を中心に海部地域の住民25人で構成。
「かかりつけ医をもちましよう」「医療者に感謝しましよう」「賢い患者になりましよう」を
テーマに、住民としてできることを考え活動をしている。

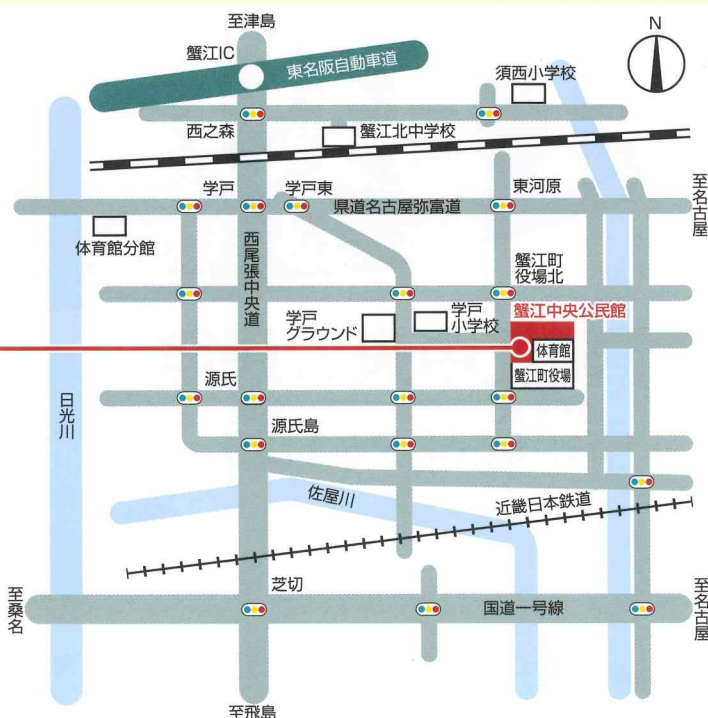


会場ご案内

会場／蟹江中央公民館

- 鉄道** 近鉄蟹江駅から徒歩で10分
- 自動車** 東名阪自動車道の蟹江ICから車で5分

問い合わせ



JA愛知厚生連海南病院総務課
TEL.0567-65-2511

あま市民病院事務局
TEL.052-444-0050

津島市民病院地域医療連携室
TEL.0567-28-5151